

(別紙4(2))

事業所名: たのしい家木川東

目標達成計画

作成日: 平成 30 月 8 月 2 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	2	事業所と地域のつきあい	昨年以上に近隣の施設と連絡を取り合い、 合同イベントの日にちを決めて協力して取り 組んでいく。	管理者同士は仲良く慣れたので、次は介護 職員同士も協力し合えるぐらい親睦を深めてい く。	6ヶ月
2	4	運営推進会議を活かした地域貢献	職員を含め、より多くの家族様が出席して 頂き、いろいろな情報を発信していく。	家族様に早めに日時のお知らせをしたり、来訪 時に出席して頂くように声を掛けておく。	12ヶ月
3	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	家族様の気持ちを職員間で理解し合い、看 取り期にある高齢者の状態像を把握する。	入居者様・家族様とのコミュニケーションを大切 にて意向を丁寧に確認する。かかりつけ医との 連携を行う。	12ヶ月
4	35	災害対策	震災・水害時のときは、周りの住民に協力し て頂くよう、今以上に地域との関わりを広げ る。	地域の防災訓練に参加し、地域との協力体制 を築きあげていく。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。